

事業所名

にじいろプラス

支援プログラム

作成日

2025年

1月

31日

法人（事業所）理念		社会福祉法人健翔会は障害を持った子どもから大人まで楽しく生きがいの持てる生活が送れるように支援をしています。子どもたちには発達段階に合わせた細やかな支援をし、安心して楽しく生活が送れるようご家族の方と協力しながら発達支援を提供します。					
支援方針		学校教育に基づいた学習支援、年齢・発達状況に合わせた個別課題、障害特性に合わせた療育活動、製作活動、運動活動、レクリエーション、音楽活動等を中心として活動。学齢期の発達段階に合わせた支援を通し、社会性や自己肯定感の育成、一人一人の思いを尊重した関わり合いができる集団作り、生活でのコミュニケーション能力・自己コントロール能力の向上を目指す。					
営業時間		10時	0分から	17時	0分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	体温測定、心身様子等の健康チェック。運動を通して健康の増進。年齢や発達状況に応じた基本的な生活スキルの獲得や向上を図る。家庭や学校生活での相談対応をし安心した生活に繋げる。生活環境を整え、苦手に配慮した支援や本人にわかりやすく伝えて生活が送れるように対応。					
	運動・感覚	感覚や認知の特性に配慮した環境調整の対応。年齢や発達段階に応じた運動機能を高めるために体を動かせる機会を提供。視覚、聴覚、感覚等の感覚を活用できるような活動や遊びを提供。サーキット運動、なわとび、マット運動、AR運動など					
	認知・行動	個々の能力に合わせ、視覚、聴覚、触覚等を活用しながら、わかりやすく認知できるように対応。AR等の映像を使い楽しみながら空間認知等の感覚に繋げる。遊びや活動を通して数や時間、長さ、お金などの概念形成を育てる。認知の偏り（こだわりや偏食等）も個々の特性に配慮し支援。					
	言語 コミュニケーション	集団での遊びや活動、同じ趣味を通じた会話など他者との関りの中で言語力やコミュニケーション力を育てる。話し合いや多数決などの意見交換を通して、物事を決める機会を作り、他者を知る、自分の意思を伝えるなど人との相互作用に繋げる。読み書き能力の向上に向けた活動やプリントでの学習支援。					
	人間関係 社会性	集団での関わりを通して、順番やルール、協力する力、共感性などを育てる。地域や社会へ出ていろいろな人や物と関わる機会を作り社会のルールやマナーを学び、社会性に繋げる。自己理解・他者理解に繋がる様に良い所・不適切なことを一緒に振り返りながら支援。					
家族支援		子どもたちの発達段階や学習に関する情報共有や相談対応。保護者様同士の交流の機会の提供。		移行支援		学校との連携しながら生活や支援の充実に繋げる。地域社会への参加を通して人との関りの機会を作る。	
地域支援・地域連携		学校や他事業所との情報共有や調整、支援方法等の連携を図る。		職員の質の向上		年間の研修計画に基づいて、社内外の研修への定期的な参加。	
主な行事等		春の遠足、野菜の栽培収穫、夏の遠足、夏祭り、プール・川遊び、誕生日会					